

保護者の皆様へ

京都市立音羽川小学校
校長 松村 茂

平成28年度 後期学校評価について

先日はお忙しい中アンケートにお答えいただきありがとうございました。
集計の結果がまとまりましたので報告いたします。

今回は、児童・保護者・教職員それぞれから実現度をたずねるアンケートになっています。

			よくできている	できている	あまりできていない	できていない	わからない
設問1	児童 保護者 教職員	夢や希望を持っていますか	61%	25%	5%	4%	5%
		お子さんは夢や希望を持っていますか	31%	54%	13%	1%	2%
		夢や希望を持たせる指導	13%	75%	13%	0%	0%
設問2	児童 保護者 教職員	自分からあいさつをしていますか	39%	40%	16%	3%	2%
		お子さんはすすんであいさつをしていますか	16%	57%	24%	3%	0%
		すすんであいさつをする指導	24%	53%	18%	0%	6%
設問3	児童 保護者 教職員	きまりを守っていますか	39%	45%	11%	4%	2%
		お子さんはきまりを守っていますか	24%	60%	13%	2%	1%
		きまりを守る指導	29%	59%	12%	0%	0%
設問4	児童 保護者 教職員	家では自分からすすんで学習していますか	31%	35%	22%	9%	3%
		お子さんの家庭学習は習慣化していますか	21%	50%	21%	8%	0%
		家庭学習が習慣化する指導	18%	71%	12%	0%	0%
設問5	児童 保護者 教職員	楽しく本を読んでいますか	63%	20%	9%	6%	3%
		お子さんは楽しく本を読んでいますか	29%	33%	24%	12%	1%
		楽しく本を読む指導	29%	53%	18%	0%	0%
設問6	児童 保護者 教職員	誰からも大切にされていますか	51%	23%	7%	4%	15%
		お子さんは誰からも大切にされていますか	60%	38%	1%	0%	0%
		誰からも大切にされる学級作り	18%	65%	12%	0%	6%
設問7	児童 保護者 教職員	勉強がよくわかりますか	44%	39%	10%	4%	3%
		お子さんは授業がよくわかるといっていますか	26%	55%	14%	3%	1%
		よくわかる授業	12%	71%	12%	0%	6%
設問8	児童 保護者 教職員	学校に行くのが楽しいですか	54%	27%	12%	5%	2%
		お子さんは学校が楽しいと思っていますか	43%	46%	9%	3%	0%
		学校が楽しいと思う学級作り	13%	87%	0%	0%	0%
設問9	児童 保護者 教職員	早寝・早起きをしていますか	30%	31%	23%	14%	2%
		お子さんは規則正しい生活ができていますか	22%	56%	17%	4%	0%
		規則正しい生活の指導	40%	33%	20%	0%	7%
設問10	児童 保護者 教職員	困りごとがあれば誰かに相談をしていますか	45%	27%	14%	10%	5%
		お子さんは困りごとがあれば誰かに相談をしていますか	24%	60%	11%	2%	3%
		困りごとがあれば相談をするという指導	31%	63%	6%	0%	0%
設問11	児童 保護者 教職員	地域やPTAの行事に積極的に参加していますか	29%	27%	16%	12%	17%
		お子さんは地域やPTAの行事に積極的に参加していますか	20%	54%	19%	5%	2%
		地域やPTAの行事に参加する働きかけ	33%	53%	7%	7%	0%
設問12	児童 保護者 教職員	防犯や交通安全に気をつけていますか	64%	24%	5%	3%	3%
		お子さんは防犯や交通安全について意識が高いですか	24%	60%	13%	2%	1%
		防犯や交通安全についての指導	40%	47%	13%	0%	0%

この学校評価アンケートは、「学校教育目標」や「めざす子ども像」の具現化に向けた各種取組を、児童・保護者・教職員から見た実現度を比較することで、現在の学校の取組を評価して、今後の改善策を練り、学校運営や学級経営に生かすことをねらいにしています。

全体的には、保護者地域の方のご協力をいただき、プラスの評価が多く前期と比較するとほんの少しづつではありますがよくなっています。特に規範意識や夢、防犯・安全についての項目ではプラス評価が多くなっています。さらによくなるように取り組んでいきたいと思います。また、マイナス評価の合計が30%を超えるものが含まれる設問は後期は3つに減りました。

○あいさつについては、前期に保護者のマイナス評価が大きかったのですが、取組の成果が少し表れ始めていると考えられます。

○家庭学習については、前期は児童・保護者・教職員の3者ともマイナス評価が30%を超えていましたので取組を進めています。児童の意識には変化が見られないので引き続き改善が必要な項目です。

○読書については前期と同様、児童と保護者との間の差が大きくなっています。

○規則正しい生活については、前期と同じような傾向です。子ども達の意識が非常に重要な項目ですので引き続き取組を続けていきます。

課題の見られる内容につきましては、来年度に向けて改善策の検討を始めています。

また、自由記述でいただきましたご意見につきましては、学年や学校で検討いたしまして、今後の取組の参考とさせて頂きます。